



読書の秋 ～読書で心を深めよう～

2学期の読書週間は、10月30日（月）～11月11日（土）でした。学習発表会の準備も始まっていて慌ただしい時期でしたが、学校全体や各学級、図書委員会で様々な取組を行いました。

①ビブリオバトルの実施（3～6年生）

練馬東小学校の名物の一つである「ビブリオバトル」。3分間で本の紹介をし合い、聞く人に「読んでみたい!」と思わせるようなプレゼンテーションを競います。今回は、5・6年生は学年でのビブリオバトル、3年生も4年生のミニ・ビブリオバトルを見学させてもらった上で、ミニ・ビブリオバトルに挑戦しました。友達が紹介していたあの本を、ぜひ図書室に借りに来てください。

★チャンプ本

- 3年1組：西本 鶏介「ぼく女の子じゃないよ」
- 3年2組：滝井 幸代「レンタルロボット」
- 4年1組：新海 誠「君の名は」
- 4年2組：柳田 理科雄「ジュニア空想科学読本⑧」
- 4年3組：ロアルド・ダール「チョコレート工場の秘密」
- 5年1組：小嶋 光信「ねこの駅長たま」
- 5年2組：岡田 潤「こども電車」
- 6年1組：新美 南吉「和太郎さんと牛」
- 6年2組：桃戸 ハル「5秒後に意外な結末」

素晴らしい発表で、
みんなに選ばれました!



②本の紹介カード（1・2年生）

一人1冊ずつ本を選び、紹介カードに書いて紹介しました。

③図書委員会のブックトーク

11月7日（火）～10日（金）の休み時間、図書委員会の児童が「食べ物」「動物」などのテーマに沿って、毎回数冊の本を紹介しました。ブックトークの後、早速紹介された本を手にとって眺めたり借りていったりする子もいました。



④「ねりまおはなしの会」

11月6日（月）は2・3・4年生、7日（火）は1・5・6年生とすすしろ学級が、ねりまおはなしの会の皆様におはなしをしていただきました。ろうそくの灯りと共に語られる物語の世界に、みんな聞き入っていました。

聞かせていただいたおはなしは、最初は全ての学級「ふたりのあさごはん（詩・にしゅうこ作）」から始まりますが、あとはクラスによって様々です。他のクラスで語られたおはなしも、ぜひ手にとってみてください。本で世界旅行しているような気分になれるはずです。

<p>1-1 三枚のお札（日本） かたあしのひよこ（スペイン） どんぐりどんぐり（わらべうた・手遊び） マーシャとくま（ロシア） おいしいおかゆ（ドイツ・グリム）</p>	<p>2-3 やまなしもぎ（日本） マメ子と魔物（イラン） てはふたつ（詩・まどみちお作） ヤギとコオロギ（イタリア） むしかご（わらべうた・手遊び） あなのはなし（マラリーク作）</p>	<p>4-2 若がえりの水（日本） 十二のつきのおくりもの（スロバキア） 腰折れすずめ（日本） ランパンパン（インド）</p>
<p>1-2 三枚のお札（日本） 小さなオンドリとダイヤ のボタン（セレディ作） どんぐりどんぐり（わらべうた・手遊び） マーシャとくま（ロシア） ソースなんてこわくない（松谷みよ子作）</p>	<p>3-1 馬方やまんば（日本） 北風に会いに行った少年（ノルウェー） うえからしたから（わらべうた・手遊び） 七羽のからす（ドイツ・グリム） さるのきも（タイ）</p>	<p>4-3 若がえりの水（日本） やまいっぱいのきんか（中国） かたどんひじどん（わらべうた・手遊び） はちみつの好きなキツネ（ウクライナ） 十二のつきのおくりもの（スロバキア）</p>
<p>1-3 三枚のお札（日本） マーシャとくま（ロシア） おおきな木（わらべうた・手遊び） おいしいおかゆ（ドイツ・グリム） かたあしのひよこ（スペイン） てはふたつ（詩・まどみちお作）</p>	<p>3-2 牛方とやまんば（日本） 七わのからす（ドイツ・グリム） 木がのびる（わらべうた・手遊び） 北風に会いに行った少年（ノルウェー） さるのきも（タイ）</p>	<p>5-1 小判の虫ぼし（日本） リンゴ娘ニーナ（イタリア） かたどんひじどん（わらべうた・手遊び） 岩じいさん（中国） びんぼうこびと（ウクライナ）</p>
<p>2-1 なら梨とり（日本） ヤギとコオロギ（イタリア） むしかご（わらべうた・手遊び） マメ子と魔物（イラン） あなのはなし（マラリーク作） ふたりのケーキづくり（根岸貴子作）</p>	<p>すすしろ おいしいおかゆ（ドイツ・グリム） どんぐりどんぐり（わらべうた・手遊び） ウサギの蕎麦まき（日本） とんぼ とんぼ（わらべうた・手遊び） おだんごぱん（ロシア） ぼぼんぴぼんぼん（松竹いね子作） かたあしのひよこ（スペイン） だいこんづけ（わらべうた・手遊び）</p>	<p>5-2 小判の虫ぼし（日本） 岩じいさん（中国） 雪女（日本） かたどんひじどん（わらべうた・手遊び） びんぼうこびと（ウクライナ）</p>
<p>2-2 やまなしもぎ（日本） マメ子と魔物（イラン） かたどんひじどん（わらべうた・手遊び） ヤギとコオロギ（イタリア） あなのはなし（マラリーク作）</p>	<p>4-1 若がえりの水（日本） 魔法の馬（ロシア） 十二のつきのおくりもの（スロバキア）</p>	<p>6-1 やまんばのにしき（日本） ラブンツェル（ドイツ・グリム） ゆうかな靴直し（イタリア） ともだち（詩・東君平作）</p> <p>6-2 やまんばのにしき（日本） 胡弓の音（ベトナム） 七人さきのおやじさま（ノルウェー）</p>



図書支援員
佐藤先生より

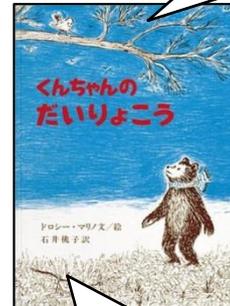
冬に読みたい本、絵本

「くんちゃんのだいいりょこう」《BUZZY BEAR GOES SOUTH》

ドロシー・マリノ 文と絵 / 石井 桃子 訳 (岩波書店)

※こぐまのくんちゃんは、渡り鳥を追って南の国に出かけますが、お母さんにキスするのを忘れたと言っては戻り、双眼鏡がいたると言っては戻り、水筒がいたると言っては戻り……。

1年生のみなさんには、読み聞かせもしました。石井桃子さんが訳した優しい言葉に、するするとお話の中に引き込まれてしまいます。くんちゃんのお父さん、お母さんがくんちゃんを見守る様子に、大人が読んでも温かい気持ちになれます。



1年生～おとなまで

絵にもたくさん仕掛けがあります。ぜひ絵もじっくりと眺めてみてください！

「ダルメシアン 100 と 1 ぴきの犬の物語」《The Hundred and One Dalmatiand》

ドディー・スミス 著 / 熊谷 鉦司 訳 (文溪堂)

※ある日、かわいいダルメシアンの子犬が誘拐されてしまいます。さあ大変、子犬を取り戻せるでしょうか……？！

このお話は、ディズニーの長編アニメ「101ぴきわんちゃん」の原作です。アニメだけではなく、実写版（本物の人間や本物のダルメシアンによる）の映画もあります。雪が舞う寒いロンドンで起こった、クリスマスまでの1週間の出来事です。ぜひクリスマスの頃に読んでください。



4年生～おとなまで

18章337ページと長編ですが、ハラハラドキドキして一気に読めます！

「べんり屋、寺岡の冬。」 中山 聖子 作 (文研出版)

※^{おのみち}広島県の尾道に住む5年生の女の子・^{てらおかみふね}寺岡美舟の元に、サンタクロースから手紙が届きます。「トイプードルの仔犬がほしいです」と返事を書いた美舟は、クリスマスにはきっと赤いリボンを付けたかわいいトイプードルの仔犬がやって来ると楽しみにしていたのですが、やって来たのはなんと……。

小さな便利屋、寺岡をめぐる人々の物語。家族、友達……温かな日常と一人一人の心模様は、子どもだけでなく大人にも共感できます。



5年生～おとなまで